

各 位

会 社 名 株式会社 リテールパートナーズ
代表者名 代表取締役社長 田中 康男
(コード番号 8167 東証第一部)
問合せ先 専務取締役 清水 実
電話番号 (0835) 20-2477

中期経営計画策定のお知らせ

当社グループは、第69期(2022年2月期)から第71期(2024年2月期)までの3ヵ年における当社グループの中期経営計画を策定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 対象期間

第69期(2022年2月期)から第71期(2024年2月期)までの3ヵ年計画

2. 中期経営計画の位置付け

当社グループは、第66期(2019年2月期)を初年度とする第1次中期経営計画に基づき、グループ3社及び新日本スーパーマーケット同盟との連携強化をはじめとした各種施策に取り組んでまいりました。その結果、中期経営計画最終年度である第68期(2021年2月期)、東証第一部上場を果たすなど、一定の成果を上げることができました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の拡大、人口動向の変化、お客様のライフスタイルの変化・多様化、競合の激化や経営・組織改革を目指したデジタルトランスフォーメーション(DX)推進の動きなど当社グループを取り巻く経営環境は今後もめまぐるしい変化に直面することが予想されます。

このような状況に対応し、当社グループが持続的な企業価値向上を実現するため、第69期(2022年2月期)を初年度とする第2次中期経営計画においては、当該期間を収益体質とグループ経営の更なる強化を促進する期間と位置づけ、組織と経営の改革を図ってまいります。

3. 中期経営計画におけるスローガン

～持続的な企業価値向上のために組織と経営をスピーディーに改革し
収益体質強化とグループ一体経営を推進する～

4. 重点戦略

①成長戦略

- ・既存店の計画的改装によるシェアの向上
- ・中国、九州エリアを中心とした新規出店と周辺事業の展開

②収益力の強化

- ・共同仕入などグループ力を活用した物流体制の強化
- ・生産性向上のための設備、システム投資

③グループ連携の強化

- ・グループリソースの有効活用
- ・会計システムの一元化・基幹システムの統一
- ・グループ資金の一元管理

④デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進

- ・自社プラットフォーム構築によるデータ活用
- ・キャッシュレス化の促進(スマートレジ等)、ID-POSデータ、アプリ活用による販売促進

⑤ESG経営

- ・フードロス、CO2削減、リサイクル活動の拡大
- ・組織体制の整備、リスクマネジメントなどガバナンス体制の強化

5. 中期経営計画（2022年2月期～2024年2月期）の数値目標（連結）

	2020年2月期 (参考)	2021年2月期 実績	2022年2月期 業績予想	2024年2月期 最終年度
営業収益	2,288億円	2,418億円	2,366億円	2,480億円
経常利益	52億円	93億円	63億円	76億円
売上高 経常利益率	2.3%	3.9%	2.7%	3.1%
E B I T D A	78億円	117億円	91億円	105億円
R O E (株主資本当期純利益率)	3.3%	7.2%	4.9%	6.0%

計画の詳細については、別紙の通りですのでご参照ください。

以上

- ※ 中期経営計画に関する資料につきましては、本日の2021年2月期決算発表後、速やかに当社ホームページ (<http://www.retailpartners.co.jp/>) のIR情報に開示いたします。
- ※ 本資料には、当社及グループの将来についての計画や戦略、業績に関する予測及び見通しの記述が含まれております。また、経済動向や個人消費、市場概要、税制や諸制度などに関わるリスクや不確実性を含んでいます。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があることをご承知おきください。